



平成 27 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 天馬株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤咲 雄司
 (コード：7958、東証第一部)
 問合せ先 専務取締役 堀 隆義
 (TEL. 03-3598-5515)

平成28年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年5月12日に公表しました平成28年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、通期業績予想を修正しましたので、あわせてお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

1. 平成28年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値との差異(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	39,400	1,600	2,100	1,700	68 円 34 銭
実績値(B)	40,024	2,161	2,932	2,488	101 円 32 銭
増減額(B-A)	624	561	832	788	
増減率(%)	1.6	35.1	39.6	46.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	35,301	960	1,276	1,802	70 円 24 銭

2. 平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	80,300	3,600	4,500	3,900	156 円 77 銭
今回修正予想(B)	80,700	3,800	4,600	3,900	160 円 10 銭
増減額(B-A)	400	200	100	0	
増減率(%)	0.5	5.6	2.2	0	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	75,125	2,675	4,169	3,819	150 円 62 銭

3. 平成28年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値との差異(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	11,200	500	500	20 円 10 銭
実績値(B)	11,704	1,236	1,136	46 円 26 銭
増減額(B-A)	504	736	636	
増減率(%)	4.5	147.2	127.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	—	—	—	—

4. 平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	23,000	1,300	1,200	48 円 24 銭
今回修正予想(B)	23,500	1,900	1,800	73 円 89 銭
増減額(B-A)	500	600	600	
増減率(%)	2.2	46.2	50.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	23,086	1,507	1,956	77 円 14 銭

5. 差異及び修正の理由

(1) 連結

第2四半期連結累計期間につきましては、個別業績の売上高と営業利益の上振れを主因として、売上高、営業利益は、共に前回予想を上回りました。経常利益と親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益の増加に為替差益の発生が加わり、前回予想を上回りました。

通期連結会計年度につきましては、中国をはじめとする新興国経済減速の影響等で第3四半期以降、海外子会社の業績下振れが予想されますので、前回予想とほぼ同水準になる見込みであります。

(2) 個別

第2四半期累計期間につきましては、ハウスイエア分野の販売好調を主因として売上高が前回予想を上回りました。経常利益と四半期純利益は売上高の増加、原価改善等により前回予想を上回りました。

通期事業年度につきましては、有価証券売却益の減少が予想されるものの、第2四半期までの業績上振れ等により前回予想を上回る見込みであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上